

試 験 報 告 書

株式会社 ゼニスアドバン 殿

試験項目 相溶性試験

平成22年1月14日

相溶性試験

1. 試験目的

供試試験体について、アピザスとの相溶性試験を行う。

2. 試験体内容

試験体：アクロナール YJ2727（アクリル系水分散液）

3. 試験結果

供試試験液は、アピザスAP-W#11との相溶性を確認いたしました。

* ご参考

使用添加量は1%程度が望ましいと考えますが、使用目的及び状況等により添加量が変わります。そのため製品への防かび性能に見合った添加量を確定するために、かび抵抗性試験等の確認試験が必要かと思えます。

製品安全データシート

整理番号：AP-W（#11） 01/03

製造者情報 会社名：株式会社 ニッショー化学
住所：東京都港区浜松町1-1-10
担当部門：担当者 佐々木 正人
電話番号：03-3431-5161 FAX番号 03-3431-5162
緊急連絡先：担当部門に同じ
作成・改定：平成21年1月11日

製品名 AP-W #11

物質の特定 水溶性防カビ・殺菌・防錆剤

物質の特性 主成分：Diiodomethyl-p-tolyl Sulfone
成分及び含有量：複合剤・有効成分100%
化学式又は構造式：省略
CAS：20018-09-1
EINECS：2434683
官報公示整理番号（化審法）：Reg.
国連分類：国連の定義上危険物に該当しない

危険有害性の分類

分類の名称 分類基準に該当しない

応急処置 目に入った場合 直ちに大量の流水で洗眼し、痛みがある時は眼科医の手当てを受ける
皮膚に付着した場合 付着物を布にて拭き取り、石鹼水で十分に洗い流す
飲み込んだ場合 安静にして直ちに医師の診断を受ける

火災時の処置 使用可能消火剤 水、炭酸ガス、ドライケミカル、ハロン、フォーム等
消火時の保護具 呼吸マスク着用

漏出時の処置 砂、土、おがくずまたは吸収剤に吸収させて排気ドラムに入れ処分する
衣服に付着した場合は、洗濯をしてから着用する

取扱い及び	取扱い	保護具を付け皮膚、目などに付着しないように注意する 保護マスクを着用し適当な換気をする
保管上の注意	保 管	ポリエチレンまたはステンレスの容器に入れ直射日光を避ける 容器は密閉して漏れ・転倒・落下・凍結を避ける

暴露防止装置	保護具	呼吸用保護具	保護マスクを着用する
		保護眼鏡	保護眼鏡を着用する
		保護手袋	手袋を着用する

物理／化学的性質

外 観	無色液体
臭 気	なし
沸 点	120℃
比 重	1.0
粘 度	6mPa s (20℃)

危険性情報（安定性・反応性）

引 火 点	発火せず沸騰
発 火 点	_____
爆発限界	_____

有害性情報	急性経口毒性（製品として）：LD50 値=31.3 ml/Kg(31,300 mg/Kg)（マウス） 皮膚一次刺激性（製品として）：P.I.I 値=0.8 弱い刺激性（ウサギ） 急性魚毒性（製品として）：LC50 値=1.100mg/L（ヒメダカ） 眼粘膜刺激性（製品として）：軽度刺激物（ウサギ） 変異原性試験（AMES 試験）：陰性 ダイオキシン類分析：検出せず（財）日本食品分析センター
-------	--

環境影響情報	知見なし
--------	------

廃棄上の注意	排水処理、焼却等により発生した廃棄物についても、廃棄物処理・清掃に関する法律に従って処理を行うか処理業者に委託をする事
--------	---

輸送上の注意	運搬に際しては容器に漏れのないことを確かめ、転倒・落下・凍結のない様に荷崩れの防止を確実にを行う
--------	--

適応法令	消防法	: 該当せず
	労働安全衛生法（特定化学物質）	: 該当せず
	（有機溶剤）	: 該当せず
	（有機物質）	: 該当せず
	（表示物質）	: 該当せず
	毒物法	: 該当せず
	P R T R法通知対象 916 物質	: 該当せず
	「水環境に向けた取組みのための要調査」	: 該当せず
	（1998 年環境庁報道発表要調査項目 300 項目）	
	環境庁 「環境ホルモン戦略計画 S P E E D '98」	: 該当せず
	（内分泌攪乱作用を有すると疑われる化学物質全 70 化学物質）	

その他
